

平成22年 8月30日
岩手河川国道事務所

出前講座（一関市立桜町中学校）を開催します。

～ 北上川の「治水」と「環境保全」について ～

岩手河川国道事務所では、事業や施策について、地域の皆さんにもっと知っていただくとともに、皆さんがお持ちのさまざまな疑問などにお答えする場のひとつとして「出前講座」を開設しています。

今回は、一関市立桜町中学校一年生 約20名による総合学習「一関を知る」環境コースとして、出前講座が行われます。出前講座の内容は、一関市と遊水地事業の関わり、北上川の環境を帰化植物の調査をとおして学んでいただきます。

◆一関市立桜町中学校（一年生）の出前講座

1. 日 時 平成22年9月1日（水） 9:00～11:00
2. 場 所 一関防災センター（あいぽーと）
3. 日 程 9:00～9:40 一関遊水地事業の概要説明
（講師：一関出張所 高橋出張所長）
9:40～9:50 休憩
9:50～11:00 あいぽーと 近くの河川敷で環境調査
（講師：北上川流域連携交流会 軍司 氏）

<発表記者会：岩手県政記者クラブ>

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所
計画課（直通TEL：019-624-3179）
計画課長 松野 敏行

出前講座

「中津川って、どんな川？」

講師：調査第一課長

今回も出前講座を開催するにあたり、杜陵小学校の生徒さんよりお手紙をいただきましたのでご紹介いたします。毎年、沢山のお手紙いただき、大変嬉しく読ませて頂いています。
皆さん、本当にありがとうございます o(≧ω≦)o”

お手紙はこちら

- 開催日時:平成 22 年 5 月 26 日(水) 10:45~11:45
- 実施場所:盛岡市立杜陵小学校 多目的教室
- 参加者等:盛岡市立杜陵小学校 5 年生 52 名

杜陵小学校の 5 年生の皆さんを対象に、河川の「環境」「役割」についての出前講座を行いました。北上川の大きさ(長さ・広さ)や歴史、中津川はどこから来ているのか、団子石、明治43年の洪水で受けた被害の状況など写真を交えてお話し、なかでも過去の洪水に対する関心が高く、普段と違う川の状況に驚きながら講師の説明を聞いておりました。生徒さんからも北上川の由来などの活発な発表があるなど、自ら調査した知識やその姿勢に驚きました。



本日の講師、鈴木調査第一課長です



皆さん、真剣に受講してくれていますね♪



そして皆さん、とっても積極的です！



鈴木先生、今日はありがとうございました

最後に生徒の皆さんより、「古くからの関わり合いを理解できた」「川を大切にしていきたい」「私たちのできることが理解できた」などの感想を発表していただきました。これからもこの気持ちを大事にもらい、「キレイな川」「安心・安全な川」でいられる様に岩手河川国道事務所も一緒に頑張っていきたいと思っております。

<参考 URL>

<http://www.1a.thr.mlit.go.jp/bumon/j73101/homepage/tiiki/demae/10/0526/index.htm>